

トカラ列島の話 その1

九州の南、台湾に至るまでの東シナ海に点在する島々は南西諸島と呼ばれています。その北部、屋久島と奄美大島の間にこれまであまり話題に取り上げられることのなかった小さな島々が連なっています。これがトカラ列島です。

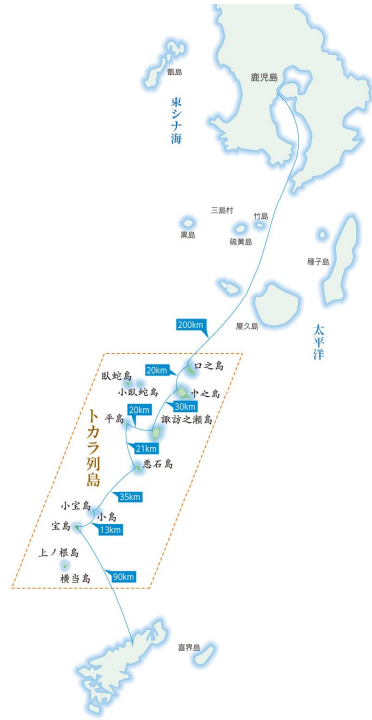
その内、^{あくせき}悪石島・^{こたから}小宝島周辺では先月より地震が頻発しており、全国的に有名になりました。行政的には鹿児島郡十島十島村に属しており、ここには7つの有人島と5つの無人島があります。北側には火山島が、南には隆起サンゴ礁からなる島々で構成されています。因みに、トカラ列島とは漢字では「吐噶喇列島」と記します。

十島村は、鹿児島県の三島村、沖縄県の竹富町の3町村とともに、町村内に役場がない珍しいところです。それぞれ鹿児島市と石垣市に役場を置いています*。町村内のいずれかの島に役場を置くと、他の島の住民が不便になることから、全島の平等性と利便性を考慮して役場を地域の中心的な市に設置しているのです。現在の十島村では島々の間を、鹿児島港と奄美大島の名瀬港を起点とする村営の「フェリーとしま2」が約13時間かけて結んでいます。

報道によれば、今回のトカラ列島近海で発生している1500回を超える群発地震で震度6弱を観測したことから、十島村では悪石島と小宝島の希望者を対象に島外避難を募り、これまでに60名近い方々が鹿児島市に避難しています。島民の皆さんにとって、一日でも早く安全で健康的な日常生活が戻りますことを心より願っています。

ところで、ここトカラ列島と言えば、私が大学生活において地理学的調査をスタートさせた思い出の地であり、次号からその当時の話を織り込みながら話題をお届けします。

* 福島県東通村は、福島原発事故によって現在も一時的に村外に役場を置いています。



フェリーとしま2の時刻表

月日	曜日	番時間	発時間	港名	着時間	発時間	月日	曜日
第1日	月・金	-	23:00	鹿児島	18:20	-	第3日	水・日
		5:00	5:10	口之島	11:25	11:35		
		6:00	6:10	中之島	10:25	10:35		
		7:10	7:20	鹿野之瀬島	9:10	9:20		
第2日	火・土	8:10	8:20	平島	8:15	8:25		
		9:15	9:25	悪石島	7:05	7:15		
		10:45	10:55	小宝島	5:40	5:50		
		11:30	11:40	小宝島	5:00	5:10		
		15:20	-	名瀬	-	2:00		